



生きるを、ともに、つくる。

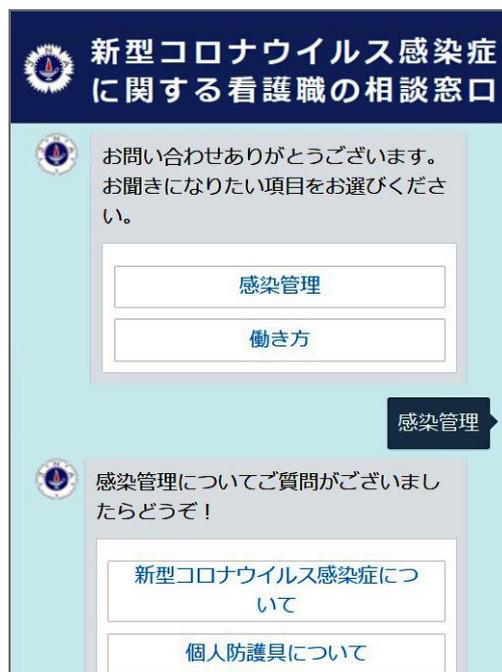
公益社団法人 日本看護協会

## 新型コロナウイルス感染症に関する看護職の相談窓口 チャットボットでいつでも相談可能に

公益社団法人日本看護協会（会長：福井トシ子、会員76万人）は、新型コロナウイルス感染症の対応の最前線でケアにあたる看護職への支援として、「新型コロナウイルス感染症に関する看護職の相談窓口」を開設し、2020年4月からこれまでに964件（※）の相談に対応してきました。

このたび、「感染管理」「労働関連（働き方）」の相談対応について、チャットボットによる自動応答での対応を開始しました。これまでは主にメールによる対応を行っていましたが、チャットボットの導入により、不規則な勤務を行う看護職の皆さまも都合の良い時間に24時間いつでも相談できる体制となります。

報道関係の皆さまにおかれましては、今回のチャットボット導入の趣旨をご理解いただき、さまざまな機会にご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。



チャットボットによる相談画面

### チャットボットの概要

【掲載場所】 日本看護協会公式サイト > 新型コロナウイルス感染症関連情報 > 新型コロナウイルス感染症に関する看護職の相談窓口

[https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/covid\\_19/covid\\_desk/](https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/covid_19/covid_desk/)

【相談項目】 感染管理

（新型コロナウイルス感染症について、個人防護具、衛生管理、施設別の感染管理対策、PCR検査における感染対策など）

労働関連（働き方）

（感染・感染疑いのある場合について、事業休止・一時帰休に伴う給与補償、復職・兼業、労務管理・労働安全衛生の確保 など）

※相談件数の内訳は、「感染管理」522件、「労働関連（働き方）」206件、「メンタルヘルス」88件、「意見要望」148件（2020年4月6日～2021年3月22日）